

学校名	大磯町立大磯小学校
-----	-----------

1 調査結果の分析で明らかになったこと

	習得の状況が良好であると判断できるもの	指導の改善・充実が求められるもの
国 語	○「国語B」の「インタビュー」に関する問題で求められているような、問題の構造や判断の際の基準を理解する上で必要な思考力・読解力の状況が良好である。	○粘り強く正確に読解しようとする「読むことの地力」の養成 ○使用頻度の少ない漢字、ローマ字の定着 ○「総合的な言語能力」の育成
算 数	○「算数B」の「ハードルの数とインターバルの関係の立式」や「グラフを読み取って答えの根拠を記述する」のような問題で求められている、問題の場や解答の条件についての理解力・思考力の状況が良好であると考えられる。	○整数と小数・分数についての数量関係（大小）についての児童の理解の状況の的確な把握 ○「図形」、「割合と百分率」の、児童の習得の状況の的確な把握と授業の見直し ○児童の習得・習熟度差への対応

質問紙	「朝食を毎朝食べている」、「毎日同じくらいの時刻に就寝・起床している」、「自分にはよいところがあると思う」、「将来の夢や目標を持っている」等々、家庭での生活習慣の安定と、健全で建設的な意識の育ちが窺える。他方、家庭学習の様子（例：「家で予習や復習をしていますか」）や、「授業での課題に、自ら考え、自分から取り組んでいたと思いますか」、「学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか」といった、学校での学習や活動に関する質問項目で、一部、「よく当てはまる」の回答がやや少ない状況も窺えた。
-----	---

2 学校運営及び授業の充実に向けた取り組み

<p>○すべての児童が、安定した充実した学校生活を過ごすことにより、より意欲的な学習態度と建設的な生活態度の形成が促されるよう、学校運営の改善と学習環境の整備に努める。</p> <p>○児童相互の働きかけと個々の児童の自主性・主体性の発揮がより高まるような学習活動を充実させることにより、一人一人の児童の自ら学習活動に打ち込む態度の育成と学力の向上につながるような授業づくり・カリキュラムづくりに努める。</p>
--

3 家庭（地域）へのお知らせ ※取り組んでいただきたい内容や知っておいてほしい内容等

○児童のより良い学習態度の育成と望ましい学力の向上のために、これからも、学校の教育活動についてのご理解ご協力と、児童の見守りを宜しくお願い致します。
--